

議会報告会記録（平成 25 年 5 月 11 日（土） 善防公民館）

1部 議会報告

問：請願はいい仕組みだが、今回の請願については請願者に対して大変厳しい追及がされて、請願者がかわいそうに思った。請願者は一般の人なのだからもう少し配慮が必要。

また、賛同者として各町の区長の署名捺印がされているが、町の人達の賛同を得ていたのか。

答：区長の印は押されているが、町内の人の賛同は得ていない。

問：加西市がよくなることは国がよくなることにつながる。なぜ日の丸を議場に掲げる事に反対なのか、反対をした人の意見を一人ずつ聞きたい。

答：議会報告会では議員個人の意見は言わないことになっている。

問：自分も以前に日の丸を議場に掲揚するよう陳情を出したが、その時と今回とでは賛成者の数が大幅に違う、出す人間によって判断をしているのか。

答：基本的に人によって判断が異なることはない、その時の状況による。

問：法華山に水道を引いてほしいと要望した、地籍調査の要望もしている、どうなっているか。

答：執行者に確認をする。

問：議場に日の丸を掲揚することについて他市の状況はどうか。

答：近隣では三木市、明石市も日の丸を掲揚していない

問：議長室に日の丸を掲げることは議長の判断で出来るのか。

答：議会で議長室にも国旗を掲げるという判断がされればそうする。

2部 意見交換（若者が住みたい地域づくり）

問：この資料の中の人口増施策の中で加西市しかしていないというものは何か。固定資産税の補助は加西市にしかない、これは言わなければならない。人口増を実現するためには加西市独特の施策を講じなければならない。

答：この資料は意見交換用の資料。一つの施策にまとめて資金を投入するという事も人口増の為の有効な方法だと思う。

意見・要望：色々アンケートはされているが実現されていない、市の姿勢はぬるいのではないか。

加西市就職ナビには何の魅力もない。

若者はあんまり自治体や子供会の活動をしたくないと思っている。若者が魅力を感じるような自治体づくりをしてほしい。

問：教育長の差別問題の裁判を傍聴したが、被告側は全く出廷せず、最後には裁判官が怒っていた。民民の訴訟については議会で議論ができないのか。

答：市議会は、私事、民民の事については口出し出来ない。今は教育長の問題について取り上げる状況にない。

問：加西市の道は近隣に比べて非常に悪い、せめて主要道路の歩道整備ぐらいはしてほしい。

答：確かに今加西市の道路状況は悪い、県、国に陳情しているがなかなか整備出来ない。前市長が道路はいらないと公言した影響も大きい。

意見・要望：11 小学校の存続ということは市長の公約でもあるが、善防地区においては中学校でさえ近いうちに単学級になってしまう。人口減時代を見据えた対策をとるべき、市の財政も考えて学校の統廃合を考えて頂きたい。

意見・要望

市内の大企業の社員にしても、子どもの教育環境を考えると、加古川等他地域に住まざるを得ないというのが現在の状況。